



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月15日

上場会社名 株式会社池田泉州ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 8714 URL <https://www.senshuiked-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長兼CEO (氏名) 鶴川 淳
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画総務部長 (氏名) 塚越 治 (TEL) 06-4802-0013
 定時株主総会開催予定日 2020年6月25日 配当支払開始予定日 2020年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無 (決算説明会資料を当社ホームページに掲載予定)

(百万円、小数点第1位未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	88,221	△9.3	4,946	△48.9	3,943	△35.7
2019年3月期	97,303	△12.8	9,698	△31.7	6,139	△26.8

(注) 包括利益 2020年3月期 △1,216百万円(-%) 2019年3月期 9,316百万円(53.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	11.40	11.39	1.6	0.0	5.6
2019年3月期	18.40	17.66	2.5	0.1	9.9

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 8百万円 2019年3月期 27百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	5,492,555	232,373	4.1	729.15
2019年3月期	5,450,878	236,462	4.3	748.83

(参考) 自己資本 2020年3月期 230,071百万円 2019年3月期 234,421百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	17,352	50,863	△2,896	801,973
2019年3月期	△53,512	124,364	△40,163	736,824

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00	4,212	81.5	2.0
2020年3月期	—	3.75	—	3.75	7.50	2,105	65.7	1.0
2021年3月期 (予想)	—	3.75	—	3.75	7.50		64.8	

(注) 2020年3月期期末配当金の内訳 記念配当 0円00銭 特別配当 0円00銭

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、3ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,000	△11.3	2,500	42.2	2,000	9.7	5.78
通 期	80,000	△9.3	6,000	21.3	4,000	1.4	11.57

(注) 当業績予想については、新型コロナウイルス感染症の収束時期を現時点で見通すことは困難であるものの、年度後半にかけて経済活動は持ち直していくことを前提としております。詳細については、【添付資料】2ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

なお、当業績予想について、国内において感染拡大が長期化もしくは深刻化するなど前提条件からの乖離が生じ、業績に影響を与える影響が重大と見込まれる場合には、速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2020年3月期	281,008,632株	2019年3月期	281,008,632株
2020年3月期	277,099株	2019年3月期	1,845,557株
2020年3月期	280,142,686株	2019年3月期	278,580,680株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	4,667	△26.3	3,691	△29.3	3,756	△28.6	3,773	△29.6
2019年3月期	6,334	△0.7	5,223	△6.5	5,262	△6.4	5,365	△4.0
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
			円 銭		円 銭			
2020年3月期			10.79				10.78	
2019年3月期			15.62				15.33	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	193,426	192,251	99.3	594.15
2019年3月期	194,012	191,639	98.7	595.32

(参考) 自己資本 2020年3月期 192,172百万円 2019年3月期 191,568百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 2021年3月期の個別業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,800	△37.8	1,400	△39.8	1,400	△40.6	1,400	△40.8	3.65
通期	3,600	△22.8	2,800	△24.1	2,800	△25.4	2,800	△25.7	7.30

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2020年3月期の決算説明会については、新型コロナウイルス感染防止拡大の観点から、会場での開催を中止することにいたしました。決算説明会資料を当社ホームページに掲載する予定です。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(第1回第七種優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2020年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2021年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	2
3. 連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 連結貸借対照表	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	4
(3) 連結株主資本等変動計算書	5
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	7
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(セグメント情報)	8
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11
ご参考 株式会社池田泉州銀行	
2020年3月期決算短信〔日本基準〕非連結	12
1. 個別財務諸表	13
(1) 貸借対照表	13
(2) 損益計算書	15
※2020年3月期 決算説明資料	

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループの連結業績につきましては、経常収益は、M&Aや事業承継等の法人取引による役務取引等収益の増加及び国債等債券売却益の増加がありましたが、マイナス金利政策を背景とした貸出金利回り低下や投資の抑制による有価証券利息の減少を主因とした資金運用収益の減少及び持ち合い解消による株式等売却益の減少により、前連結会計年度比90億82百万円減少して、882億21百万円となりました。

一方、経常費用は、外国債券売却損の減少や外国債券投資の減少に伴う資金調達費用の減少を主因として、前連結会計年度比43億31百万円減少して、832億74百万円となりました。

以上の結果、経常利益は、前連結会計年度比47億52百万円減少して、49億46百万円となりました。また、店舗機能見直しに伴う固定資産減損損失が大きく減少したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度比21億96百万円減少して39億43百万円となりました。

当社グループの連結自己資本比率は、前連結会計年度末比0.12%低下いたしましたでしたが、国内基準行に求められる基準(4%)を十分に上回る9.37%となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

預金・譲渡性預金につきましては、前連結会計年度末比423億円増加して、当連結会計年度末残高は4兆9,878億円となり、池田泉州TT証券を含めた個人総預り資産残高は4兆6,121億円となりました。

貸出金につきましては、地元の中小企業向け貸出や住宅ローンを中心に、前連結会計年度末比504億円増加して、当連結会計年度末残高は3兆9,635億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、債券貸借取引受入担保金の減少による支出873億21百万円、貸出金の増加による支出504億17百万円がありましたが、借入金(劣後特約付借入金を除く)の増加860億27百万円、預金の増加による収入423億37百万円があり、173億52百万円の収入となりました。

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、有価証券の売却及び償還による収入が、有価証券の取得による支出を上回り、508億63百万円の収入となりました。

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、自己株式の処分による収入が、7億39百万円ありましたが、配当金の支払額39億8百万円があり、28億96百万円の支出となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は、651億49百万円増加して、8,019億73百万円となりました。

(4) 今後の見通し

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期を現時点で見通すことは困難でありませんが、年度後半にかけて、経済活動は持ち直すことを前提としております。

上記前提のもと、訪問等の営業活動が制約を受ける影響により役務取引等収益の減少や、取引先の業績悪化による与信コストの増加を想定しております。

2021年3月期通期の業績予想につきましては、持株会社連結ベースの業績は、経常収益800億円、経常利益60億円及び親会社株主に帰属する当期純利益40億円をそれぞれ予想しております。

持株会社単体ベースの業績は、営業収益36億円、営業利益28億円、経常利益28億円及び当期純利益28億円をそれぞれ予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の国内他社のIFRS(国際財務報告基準)採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	743,563	807,879
コールローン及び買入手形	7,127	6,651
買入金銭債権	100	99
商品有価証券	112	50
金銭の信託	27,003	19,988
有価証券	612,741	548,789
貸出金	3,913,086	3,963,504
外国為替	5,514	5,468
その他資産	79,939	77,889
有形固定資産	40,093	38,539
建物	15,767	14,859
土地	15,313	15,196
リース資産	7	5
建設仮勘定	—	3
その他の有形固定資産	9,004	8,474
無形固定資産	5,152	5,175
ソフトウェア	3,956	4,153
のれん	82	55
その他の無形固定資産	1,113	966
退職給付に係る資産	13,512	12,587
繰延税金資産	8,403	9,104
支払承諾見返	8,492	8,210
貸倒引当金	△13,965	△11,385
資産の部合計	5,450,878	5,492,555
負債の部		
預金	4,945,548	4,987,885
債券貸借取引受入担保金	87,321	—
借入金	123,077	209,104
外国為替	408	556
その他負債	45,960	51,320
賞与引当金	1,225	1,201
退職給付に係る負債	146	139
役員退職慰労引当金	8	4
睡眠預金払戻損失引当金	611	519
ポイント引当金	254	183
債務保証損失引当金	371	—
偶発損失引当金	799	873
特別法上の引当金	4	6
繰延税金負債	184	176
支払承諾	8,492	8,210
負債の部合計	5,214,416	5,260,182
純資産の部		
資本金	102,999	102,999
資本剰余金	42,103	42,105
利益剰余金	78,804	78,839
自己株式	△831	△94
株主資本合計	223,074	223,850
その他有価証券評価差額金	9,285	5,752
繰延ヘッジ損益	△136	△170
退職給付に係る調整累計額	2,197	638
その他の包括利益累計額合計	11,346	6,220
新株予約権	71	79
非支配株主持分	1,969	2,223
純資産の部合計	236,462	232,373
負債及び純資産の部合計	5,450,878	5,492,555

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	97,303	88,221
資金運用収益	48,673	44,985
貸出金利息	40,381	39,291
有価証券利息配当金	7,758	5,060
コールローン利息及び買入手形利息	49	182
預け金利息	380	380
その他の受入利息	103	69
役務取引等収益	21,087	21,731
その他業務収益	4,933	6,290
その他経常収益	22,608	15,213
貸倒引当金戻入益	289	—
睡眠預金払戻損失引当金戻入益	—	92
償却債権取立益	1,292	1,169
その他の経常収益	21,026	13,952
経常費用	87,605	83,274
資金調達費用	5,114	2,655
預金利息	1,752	1,449
譲渡性預金利息	0	—
コールマネー利息及び売渡手形利息	6	△14
債券貸借取引支払利息	2,031	620
借入金利息	383	255
社債利息	167	—
その他の支払利息	773	343
役務取引等費用	6,783	7,450
その他業務費用	11,752	8,835
営業経費	48,657	47,453
その他経常費用	15,297	16,879
貸倒引当金繰入額	—	507
その他の経常費用	15,297	16,372
経常利益	9,698	4,946
特別利益	10	363
固定資産処分益	10	363
特別損失	2,221	267
固定資産処分損	118	29
減損損失	2,101	99
金融商品取引責任準備金繰入額	1	1
その他の特別損失	—	136
税金等調整前当期純利益	7,487	5,042
法人税、住民税及び事業税	1,313	607
法人税等調整額	△19	527
法人税等合計	1,294	1,134
当期純利益	6,192	3,908
非支配株主に帰属する当期純利益	52	△35
親会社株主に帰属する当期純利益	6,139	3,943

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	6,192	3,908
その他の包括利益	3,123	△5,124
その他有価証券評価差額金	2,303	△3,531
繰延ヘッジ損益	△20	△34
退職給付に係る調整額	841	△1,558
包括利益	9,316	△1,216
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	9,263	△1,181
非支配株主に係る包括利益	52	△34

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	102,999	57,381	78,153	△1,476	237,057
当期変動額					
連結子会社持分の増減		1			1
剰余金の配当			△5,488		△5,488
親会社株主に帰属する 当期純利益			6,139		6,139
自己株式の取得				△15,359	△15,359
自己株式の処分		△22		746	723
自己株式の消却		△15,256		15,256	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△15,278	650	644	△13,982
当期末残高	102,999	42,103	78,804	△831	223,074

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	6,981	△115	1,355	8,222	122	3,533	248,935
当期変動額							
連結子会社持分の増減							1
剰余金の配当							△5,488
親会社株主に帰属する 当期純利益							6,139
自己株式の取得							△15,359
自己株式の処分							723
自己株式の消却							—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	2,303	△20	841	3,124	△50	△1,563	1,509
当期変動額合計	2,303	△20	841	3,124	△50	△1,563	△12,473
当期末残高	9,285	△136	2,197	11,346	71	1,969	236,462

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	102,999	42,103	78,804	△831	223,074
当期変動額					
連結子会社株式の取得による持分の増減		0			0
剰余金の配当			△3,908		△3,908
親会社株主に帰属する当期純利益			3,943		3,943
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		1		737	739
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	－	2	35	737	775
当期末残高	102,999	42,105	78,839	△94	223,850

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	9,285	△136	2,197	11,346	71	1,969	236,462
当期変動額							
連結子会社株式の取得による持分の増減							0
剰余金の配当							△3,908
親会社株主に帰属する当期純利益							3,943
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							739
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,533	△34	△1,558	△5,125	7	253	△4,864
当期変動額合計	△3,533	△34	△1,558	△5,125	7	253	△4,088
当期末残高	5,752	△170	638	6,220	79	2,223	232,373

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	7,487	5,042
減価償却費	5,320	5,784
減損損失	2,101	99
のれん償却額	122	27
持分法による投資損益(△は益)	△27	△8
貸倒引当金の増減(△)	△908	△2,580
賞与引当金の増減額(△は減少)	△650	△23
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△1,608	△1,352
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5	△7
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△24	△3
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	99	△92
ポイント引当金の増減額(△は減少)	8	△71
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	371	△371
偶発損失引当金の増減(△)	29	74
資金運用収益	△48,673	△44,985
資金調達費用	5,114	2,655
有価証券関係損益(△)	336	4,802
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	215	△43
為替差損益(△は益)	△1,929	3,524
固定資産処分損益(△は益)	43	△341
貸出金の純増(△)減	△15,681	△50,417
預金の純増減(△)	43,444	42,337
譲渡性預金の純増減(△)	△900	—
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△9,056	86,027
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	587	833
商品有価証券の純増(△)減	63	61
コールローン等の純増(△)減	△3,344	476
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△77,681	△87,321
外国為替(資産)の純増(△)減	△65	45
外国為替(負債)の純増減(△)	△153	147
資金運用による収入	50,055	46,667
資金調達による支出	△5,583	△2,917
その他	△1,746	10,002
小計	△52,629	18,074
法人税等の支払額	△883	△721
営業活動によるキャッシュ・フロー	△53,512	17,352

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△133,388	△191,732
有価証券の売却による収入	166,240	130,371
有価証券の償還による収入	97,792	109,227
金銭の信託の増加による支出	—	△6,000
金銭の信託の減少による収入	—	13,000
有形固定資産の取得による支出	△4,841	△2,937
無形固定資産の取得による支出	△1,658	△1,872
有形固定資産の売却による収入	218	806
無形固定資産の売却による収入	0	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	124,364	50,863
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付社債及び新株予約権付社債の償還による支出	△20,000	—
非支配株主からの払込みによる収入	—	280
配当金の支払額	△5,488	△3,908
非支配株主への配当金の支払額	△39	△7
自己株式の取得による支出	△15,359	△0
自己株式の処分による収入	723	739
財務活動によるキャッシュ・フロー	△40,163	△2,896
現金及び現金同等物に係る換算差額	90	△169
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	30,778	65,149
現金及び現金同等物の期首残高	706,045	736,824
現金及び現金同等物の期末残高	736,824	801,973

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項ありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、銀行業務を中心にリース業務等の金融サービスを提供しており、「銀行業」及び「リース業」の2つを報告セグメントとしております。

「銀行業」は、銀行業務及び信用保証業務を行っており、「リース業」は、リース業務等を行っております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当社グループは、従来、報告セグメントが銀行業のみであり、当社グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しておりましたが、「リース業」について量的な重要性が増したため、当連結会計年度より報告セグメントを「銀行業」及び「リース業」に変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部経常収益は、第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	81,706	10,426	92,132	5,171	97,303	—	97,303
セグメント間の内部経常収益	1,173	116	1,290	2,698	3,989	△3,989	—
計	82,880	10,543	93,423	7,869	101,292	△3,989	97,303
セグメント利益又は損失(△)	9,648	241	9,890	△3	9,886	△188	9,698
セグメント資産	5,420,067	31,221	5,451,288	27,554	5,478,843	△27,964	5,450,878
セグメント負債	5,198,507	29,005	5,227,513	14,848	5,242,362	△27,945	5,214,416
その他の項目							
減価償却費	4,028	1,185	5,214	106	5,320	—	5,320
資金運用収益	48,753	2	48,755	170	48,925	△252	48,673
資金調達費用	5,071	101	5,172	70	5,242	△128	5,114
特別利益	32	—	32	0	32	△22	10
特別損失	2,215	0	2,216	5	2,221	—	2,221
税金費用	628	239	867	426	1,294	—	1,294
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	4,706	1,885	6,592	202	6,795	△295	6,500

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、証券業務及びクレジットカード業務等を含んでおります。

3 調整額は次のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△188百万円は、セグメント間の取引消去であります。
- (2) セグメント資産の調整額△27,964百万円は、セグメント間の取引消去であります。
- (3) セグメント負債の調整額△27,945百万円は、セグメント間の取引消去であります。
- (4) 資金運用収益の調整額△252百万円は、セグメント間の取引消去であります。
- (5) 資金調達費用の調整額△128百万円は、セグメント間の取引消去であります。
- (6) 特別利益の調整額△22百万円は、セグメント間の取引消去であります。

4 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	71,679	11,425	83,105	5,115	88,221	—	88,221
セグメント間の 内部経常収益	1,703	148	1,852	2,043	3,895	△3,895	—
計	73,383	11,574	84,958	7,158	92,117	△3,895	88,221
セグメント利益又は 損失(△)	5,744	△64	5,680	△307	5,372	△425	4,946
セグメント資産	5,462,090	33,166	5,495,257	27,109	5,522,367	△29,811	5,492,555
セグメント負債	5,244,499	31,528	5,276,028	13,948	5,289,976	△29,793	5,260,182
その他の項目							
減価償却費	4,396	1,288	5,685	98	5,784	—	5,784
資金運用収益	45,370	33	45,404	152	45,556	△571	44,985
資金調達費用	2,615	101	2,716	73	2,790	△134	2,655
特別利益	380	0	380	—	380	△17	363
特別損失	254	4	259	8	267	—	267
税金費用	928	15	943	190	1,134	—	1,134
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	3,302	1,676	4,979	55	5,034	△225	4,809

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、証券業務及びクレジットカード業務等を含んでおります。

3 調整額は次のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△425百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△29,811百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(3) セグメント負債の調整額△29,793百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(4) 資金運用収益の調整額△571百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(5) 資金調達費用の調整額△134百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(6) 特別利益の調整額△17百万円は、セグメント間の取引消去であります。

4 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	円	748.83	729.15
1株当たり当期純利益	円	18.40	11.40
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	円	17.66	11.39

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	236,462	232,373
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	27,416	27,677
(うち第1回第七種優先株式払込金額)	25,000	25,000
(うち第1回第七種優先株式配当額)	375	375
(うち新株予約権)	71	79
(うち非支配株主持分)	1,969	2,223
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	209,046	204,696
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	279,163	280,731

2 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	6,139	3,943
普通株主に帰属しない金額	百万円	1,012	750
うち取締役会決議による第三種優先株式配当額	百万円	262	—
うち取締役会決議による第1回第七種優先株式配当額	百万円	375	375
うち定時株主総会決議による第1回第七種優先株式配当額	百万円	375	375
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	5,127	3,193
普通株式の期中平均株式数	千株	278,580	280,142
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	750	—
うち取締役会決議による第1回第七種優先株式配当額	百万円	375	—
うち定時株主総会決議による第1回第七種優先株式配当額	百万円	375	—
普通株式増加数	千株	54,090	236
うち新株予約権	千株	211	236
うち第1回第七種優先株式	千株	53,879	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	第1回第七種優先株式 53,879千株

3 株主資本において自己株式として計上されている池田泉州銀行従業員持株信託に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております。

1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前連結会計年度2,282千株、当連結会計年度583千株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度1,546千株、当連結会計年度は該当ありません。

(重要な後発事象)

該当ありません。

ご参考

2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年5月15日

会 社 名 株式会社 池田泉州銀行 上場取引所 非上場
 上 場 会 社 名 株式会社 池田泉州ホールディングス URL https://www.sihd-bk.jp/
 代 表 者 (役職名)取締役頭取兼CEO (氏名) 鷗川 淳
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員企画総務部長 (氏名) 塚越 治 (TEL)06-6375-3595

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	71,415	△12.1	3,148	△60.4	3,254	△43.0
2019年3月期	81,315	△14.8	7,957	△34.7	5,713	△27.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	61.60	—
2019年3月期	108.13	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	5,479,366	209,657	3.8	3,968.00
2019年3月期	5,434,204	213,864	3.9	4,047.61

(参考) 自己資本 2020年3月期 209,657百万円 2019年3月期 213,864百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の個別業績予想につきましては、株式会社池田泉州ホールディングスの「2020年3月期決算説明資料」19ページをご参照ください。

1. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	740,142	804,194
現金	62,563	60,427
預け金	677,578	743,767
コールローン	7,127	6,651
買入金銭債権	100	99
商品有価証券	112	50
商品国債	6	—
商品地方債	106	50
金銭の信託	27,003	19,988
有価証券	629,846	566,004
国債	64,115	26,380
地方債	60,118	113,365
社債	256,712	299,306
株式	48,356	40,866
その他の証券	200,544	86,085
貸出金	3,926,357	3,983,560
割引手形	19,122	13,000
手形貸付	51,927	47,747
証書貸付	3,604,379	3,654,836
当座貸越	250,928	267,977
外国為替	5,514	5,468
外国他店預け	4,451	4,762
買入外国為替	207	263
取立外国為替	855	441
その他資産	41,439	36,763
前払費用	343	387
未収収益	4,922	3,793
先物取引差入証拠金	2,013	730
金融派生商品	2,652	2,455
金融商品等差入担保金	964	269
その他の資産	30,544	29,127
有形固定資産	34,864	33,247
建物	15,661	14,759
土地	15,313	15,196
リース資産	28	24
建設仮勘定	—	3
その他の有形固定資産	3,861	3,263
無形固定資産	5,195	5,139
ソフトウェア	4,060	4,181
その他の無形固定資産	1,134	957
前払年金費用	10,347	11,667
繰延税金資産	8,123	8,440
支払承諾見返	8,492	8,210
貸倒引当金	△8,587	△8,188
投資損失引当金	△1,874	△1,934
資産の部合計	5,434,204	5,479,366

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
預金	4,990,415	5,007,681
当座預金	215,271	212,392
普通預金	2,529,787	2,687,467
貯蓄預金	23,608	23,354
通知預金	13,230	12,672
定期預金	2,176,684	2,017,974
定期積金	10	9
その他の預金	31,823	53,809
譲渡性預金	—	27,800
債券貸借取引受入担保金	87,321	—
借入金	112,276	198,571
借入金	112,276	198,571
外国為替	408	556
売渡外国為替	326	433
未払外国為替	81	122
その他負債	18,829	24,419
未払法人税等	537	510
未払費用	2,603	2,322
前受収益	643	1,012
従業員預り金	1,308	1,315
給付補填備金	0	0
金融派生商品	3,150	2,256
金融商品等受入担保金	753	526
リース債務	28	24
資産除去債務	1,564	1,066
その他の負債	8,239	15,385
賞与引当金	1,035	1,014
役員退職慰労引当金	7	4
睡眠預金払戻損失引当金	611	519
ポイント引当金	141	56
偶発損失引当金	799	873
支払承諾	8,492	8,210
負債の部合計	5,220,340	5,269,708
純資産の部		
資本金	61,385	61,385
資本剰余金	88,862	88,862
資本準備金	26,992	26,992
その他資本剰余金	61,869	61,869
利益剰余金	54,862	54,180
利益準備金	11,091	11,878
その他利益剰余金	43,770	42,302
繰越利益剰余金	43,770	42,302
株主資本合計	205,110	204,429
その他有価証券評価差額金	8,889	5,399
繰延ヘッジ損益	△136	△170
評価・換算差額等合計	8,753	5,228
純資産の部合計	213,864	209,657
負債及び純資産の部合計	5,434,204	5,479,366

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	81,315	71,415
資金運用収益	49,800	45,864
貸出金利息	40,348	39,325
有価証券利息配当金	8,937	5,922
コールローン利息	49	182
預け金利息	378	379
金利スワップ受入利息	—	9
その他の受入利息	86	45
役務取引等収益	16,455	17,398
受入為替手数料	2,489	2,494
その他の役務収益	13,965	14,904
その他業務収益	3,642	4,949
外国為替売買益	1,097	1,258
商品有価証券売買益	0	—
国債等債券売却益	2,384	3,638
金融派生商品収益	160	52
その他の業務収益	—	0
その他経常収益	11,417	3,202
貸倒引当金戻入益	501	—
睡眠預金払戻損失引当金戻入益	—	92
償却債権取立益	501	585
株式等売却益	9,348	1,754
金銭の信託運用益	108	184
その他の経常収益	957	587
経常費用	73,358	68,267
資金調達費用	5,072	2,617
預金利息	1,752	1,450
譲渡性預金利息	1	2
コールマネー利息	6	△14
債券貸借取引支払利息	2,031	620
借入金利息	345	218
社債利息	167	—
金利スワップ支払利息	762	333
その他の支払利息	5	7
役務取引等費用	8,800	9,357
支払為替手数料	606	617
その他の役務費用	8,193	8,740
その他業務費用	11,717	8,835
商品有価証券売買損	—	0
国債等債券売却損	11,717	8,778
国債等債券償却	—	57
営業経費	43,179	42,112
その他経常費用	4,587	5,344
貸倒引当金繰入額	—	457
貸出金償却	2,979	2,204
株式等売却損	0	95
株式等償却	405	1,202
金銭の信託運用損	324	140
その他の経常費用	877	1,242
経常利益	7,957	3,148

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益	32	380
固定資産処分益	10	363
株式報酬受入益	22	17
特別損失	2,215	259
固定資産処分損	114	23
減損損失	2,101	99
その他の特別損失	—	136
税引前当期純利益	5,774	3,269
法人税、住民税及び事業税	△40	△190
法人税等調整額	100	204
法人税等合計	60	14
当期純利益	5,713	3,254